つがる市老人福祉大会

長年にわたり様々な分野で活躍し地域社会に貢献された高齢者を祝う「平成20年度つがる市老人福祉大会」が9月4日、78組の夫婦が出席して「松の館」で行われました。

大会で福島市長は「これからの地域社会は、皆様方の豊富な知識や経験が必要とされます。これからも健康を保ち、長寿を重ねられることを願うと共に皆様方が元気で楽しく過ごせるよう市政発展に努めて参ります」とあいさつ。

続いて顕彰状の授与が行われ、88歳到達者夫婦4組（青森県知事顕彰）、ダイヤモンド婚夫婦35組（結婚60周年）、金婚夫婦39組（結婚50周年）に手渡されました。

また、会場ではアトラクションも行われ、柏第1保育所と牛潟保育所の園児らが鼓笛演奏やお遊戯などを披露し、大会に花を添えていました。

鼓笛演奏で会場を盛り上げる柏第1保育所の園児

お遊戯でポーズを決める牛潟保育所の園児

福島市長から顕彰状を受け取るダイヤモンド婚夫婦

長寿番付10傑（20年8月1日現在）【男性】

順位	氏　名	年　齢	地区名
1	藤田　要三	100	木　造
2	坂本　恭太郎	99	車　力
3	小山内喜三郎	98	森　田
4	山口　四郎	98	木　造
5	佐々木　年雄	98	木　造
6	七戸　喜代吉	98	森　田
7	葛西　末吉	98	森　田
8	山内　惣太郎	97	稲　垣
9	野呂　平三郎	97	木　造
10	秋元　實富	97	稲　垣

【女性】

順位	氏　名	年　齢	地区名
1	今　ソワ	105	稲　垣
2	伊藤　イソ	101	木　造
3	成田　ミツ	101	木　造
4	三橋　とせ	100	木　造
5	野呂　なり	100	木　造
6	齋藤　たか	100	森　田
7	小寺　ちせ	100	車　力
8	永田　そよ	99	木　造
9	太田　コヨ	99	木　造
10	出町　サヨ	99	木　造

防犯弁論大会 田中紀衣さん（柏中3年）が1位

明るく住みよい社会づくりや防犯意識についての考えを発表する第56回つがる市防犯弁論大会が9月5日、木造中学校で行われました。

大会には市内7校から15人が出場し、少年非行の防止や充実した学校生活づくりなどをテーマに意見を発表。

1位に輝いた田中紀衣さんは「おとなへの提言」と題し「子どもがいじめをするのは善悪の判断がつかないから。大人は子どもをきちんとしかり、子どもの機嫌をとるのではなく、しっかりと向き合ってほしい」と訴えていました。

●第2位　佐藤礼野さん（森田中3年）

●第3位　米谷伯美さん（森田中3年）

自分の思いを熱弁する田中さん

統合木造中学校の校章決定

―山口美智子さん（木造中3年）がデザイン―

木造中、木造西中、館岡中が統合し平成21年4月に開校する統合木造中学校の校章のデザインを3校の生徒から募集しました。応募には352点のデザイン画が寄せられ、その中から山口美智子さん（木造中3年）のデザインに決定し、福島市長が9月18日、山口さんに表彰状と記念品を贈呈しました。山口さんがデザインした校章は、3校が1つになって協力し合えるように三角形を2つに重ねて作った星をイメージ。

星には生徒がいつまでも輝いていられるように、中央の六角形は関心・意欲・態度・勉強・生活・部活動を仲間と切磋琢磨しようという願いが込められています。

山口さんは将来結婚して自分の子どもが木造中学校に入学したら「校章はお母さんがデザインしたものよ」と自慢したいと話していました。

校章のデザイン

デザインが採用され表彰状を手にする山口さん

笑みを浮かべ感激しながら表彰状を受け取る台丸谷君

コカ・コーラ環境教育賞奨励賞を受賞

―稲垣中学校―

㈶コカ・コーラ教育・環境財団が主催する第15回コカ・コーラ環境教育賞奨励賞の表彰式が9月18日、稲垣中学校で行われました。同財団は、青少年に対する環境教育ボランティア活動を実践している個人・団体を対象に15年前から表彰を行っています。

今回奨励賞を受賞した稲垣中学校は、平成12年度から稲わらの有効活用と水環境の改善に取り組んでおり、炭化させたもみ殻を稲わらに包んだエコフィッシュを作って地域の河川を浄化し、水質の科学的検査も継続的に行っています。表彰式では、全校生徒の前でみちのくコカ・コーラボトリング株式会社の甲田孝弘副本部長から生徒会長の台丸谷裕介君（3年）に表彰状と副賞が手渡され、生徒達は自分たちが学習してきた成果が評価されたことに喜びを感じていました。

交通事故を無くそう

―秋の全国交通安全運動―

秋の全国交通安全運動が9月21日から30日までの10日間展開されることに伴い、市とつがる警察署が9月19日、つがる市交通安全のつどいをイオンモールつがる柏で行いました。

つどいには、市民や関係者ら約150人が参加し、桜庭修地区安全協会長が「これからの季節は秋の行楽シーズンを迎え、夕暮れ時の交通事故や高齢者の交通事故が多発する傾向があるので、関係機関が連携し交通安全対策に取り組みます」と福島市長にメッセージを伝達しました。

またアトラクションも行われ、木造北保育園と柏第1保育所の園児らが、日本太鼓や鼓笛演奏で会場を盛り上げ、館岡子供交通指導隊と柴田子供交通指導隊の隊員が「車を運転しての携帯電話はやめましょう、お酒を飲んだら絶対に車を運転しないように」など交通安全誓いのことばを発表しました。

福島市長に交通安全のメッセージを伝達する桜庭安全協会会長

楽しい絵本の世界

おはなし隊

読書活動推進事業の一環として全国各地を巡回している講談社の「本とあそぼう全国訪問おはなし隊」が8月25日、銀杏ヶ丘保育園とひなた児童会館を訪れました。

ひなた児童会館には親子連れや小学生など約70人が集まり、おはなしサークルおひさま（松木文子代表）とおはなし隊による絵本や紙芝居の読み聞かせが行われ、子ども達は物語の世界に浸っていました。

また、550冊の絵本や児童書を積んだキャラバンカーには多くの子ども達が集まり、好みの本を手にして目を輝かせながら読んでいました。

「暮らしの味方」行政相談

制度と仕組みを学ぶ

つがる市行政相談委員と地域住民との懇談会が9月1日、市役所で行われました。

この懇談会は、行政相談委員の制度を周知することを目的に青森行政評価事務所が主催。地域住民と接する機会の多い民生委員や保健協力員らが出席し、ビデオを視聴しながら行政相談業務についての知識を深めました。委員らは「行政に対する相談等があれば、地区に関わらず相談してください」と述べ、出席者からは行政に関する意見や要望などが出されていました。

私たちの取り巻く環境は

弘前大学公開講座

平成20年度弘前大学公開講座が9月6日、松の館で行われました。講座は市民ら約10人が受講し、“地域の問題を考え、地域について学び、行動しよう”というテーマで、受講生は資源の有効利用と市民参加の必要性を学んでいました。また、環境汚染は世界的な問題であるため、各地で環境問題に取り組んでいる団体の事例が紹介され、講師は「行政・市民・NPOが連携し合い、私たちの環境をどうしたらいいのかを真剣に考えていかなければ手遅れになります」などと話していました。

秋晴れのもと心地よい汗流す

遠征ウォーキング

体力向上とウォーキング愛好者の交流を深めようと遠征ウォーキングが9月9日に行われ、37人の愛好者が参加しました。ウォーキングのコースは、嶽温泉郷をスタートし岩木山神社までの約7キロ。愛好者は岩木山を眺めながら自然を満喫し、自分のペースで歩いていました。また、マタギ飯を食べながらの交流会は、仲間との会話が弾み楽しい1日を過ごしていました。

障がい児の早期発見・早期療育を学ぶ

自閉症や発達障がい児について理解を深めようと障がい児に対する障害福祉施策研修会が9月10日、小学校教諭や保育士など55人が参加し松の館で行われました。講師の森田養護学校の石岡れい子教諭は「子どもとのコミュニケーションを欠かさず、何でも1人に押し付けるのではなくチームワークで対応しましょう」と話していました。研修会は12月18日までの計8回の日程で行われます。

自らの命を守る避難訓練

瑞穂小学校

児童たちの防災意識を高めようと瑞穂小学校が9月12日、全校児童による避難訓練を行いました。先生の誘導で校庭に避難した児童らは、消防署員の協力を得て実際にホースを使っての放水訓練や消化器を使っての消火訓練を体験しました。

大渕則昭木造地区団長は「皆さんが住んでいる街を火災のない地域にしましょう」と述べ、児童たちは「万が一火事になったら今日の訓練で学んだことを生かします」と感想を述べていました。

豊年満作を祈願

三神社対抗「大綱引き合戦」

年に1回、津軽地方の三神社の使者が一堂に会し、綱引きで豊年満作を祈願する里の神・山の神・海の神大綱引き合戦が9月14日、猿賀神社（平川市）で行われました。今年で25回目となる合戦には里の神の猿賀神社、山の神の岩木山神社、海の神の高山稲荷神社が参加。

熱戦が繰り広げられた結果、横綱には地元の猿賀神社、大関には岩木山神社、関脇には高山稲荷神社という成績でした。

来年の会場は、高山稲荷神社で開催されます。

地域安全ウォーキングin車力

交通安全と防犯意識を高めようと第5回地域安全ウォーキングin車力が9月14日、約200人の参加者が集まり行われました。スタート・ゴール地点をむらおこし拠点館「フラット」にし、5キロ、15キロ、21キロのコースに分かれて歩きました。

参加者は黄金色に色づいた稲穂を眺めながら、自分のペースで完歩を目指し、終了後にはとろろご飯としじみ汁を食べて疲れた体を癒していました。

家族連れでにぎわう

道の駅もりた10周年

道の駅もりた「アーストップ」の10周年祭が9月13日に行われ、多くの家族連れが訪れていました。会場ではミニ新幹線乗車会、動物ふれあいフェスタ、フリーマーケットなど多彩なイベントが行われ、特にミニ新幹線の乗車は無料ということもあり、子ども達の人気を集めていました。

また、テント内での即売ではリンゴや野菜、十五夜用のススキなどが販売され、来場者は旬の味を買い求めていました。

航空・陸上自衛隊の装備品を展示

車力分屯基地

航空自衛隊車力分屯基地開庁祭が9月21日に開催され、多くの見物客でにぎわいました。

今回で28回目となる開庁祭には、実際に使用されているパトリオットミサイル、高機動車、軽装甲機動車などがずらりと展示され、訪れた人達は写真に納めていました。また、会場内には自衛隊服を着ての記念撮影コーナーや子供用のゲームコーナーも設けられたほか、自衛隊グッズやアメリカンドックなどを販売する出店も多く並んでいました。